

# ＝ 会 告 ＝

## 講演会・見学会等の開催予定

2020年10月5日現在

開催予定 月 日	講 演 申込締切	前刷原稿 提出締切	催 し も の	開 催 地	共催学協会名	企画部門	備 考
2020年11月 6日(金)	2020年 9月4日(金)	2020年 10月9日(金)	西部支部講演会(2020) オンライン開催			北部支部	詳細はホーム ページ西部支 部
2020年11月 25日(水)～ 27日(金)	2020年 6月30日(火)	2020年 9月11日(金)	第58回 飛行機シンポジウム オンライン開催		空気力学,材料, 構造,機器・電子 情報システム, 飛行力学,生産 技術,航空機設 計,特殊航空機, 回転翼航空機, 航空機運航・整 備,原動機・推 進,航空交通管 理の12部門委 員会	特殊航空機 部門	68巻6月 会告2頁参照
2020年12月 11日(金)			宇宙ビジネス共創臨時 委員会設立シンポジウ ム ハイブリッド開催	東京都		第52期理 事会	68巻11月 会告2頁参照
2021年3月 3日(水)～ 6日(土)	2020年 12月15日(火)		AJCPP2021兼第60回 航空原動機・宇宙推進講 演会 ハイブリッド開 催	韓国 済州島	中国工程熱物理 学会	原動機・推 進部門委員 会	68巻11月 会告4頁参照
2021年3月 18日(木)～ 19日(金)	2020年 12月11日(金)	2021年 1月22日(金)	北部支部2021年講演会 ならびに第2回再生使 用宇宙輸送系シンポジ ウム オンライン開催			北部支部	68巻10月 会告2頁参照

新型コロナウイルスの感染終息の見込みがたないことから、状況によっては講演会を中止させていただく場合がありますので、ご来場前に、必ずホームページ等で開催の有無をご確認下さい。

<https://www.jsass.or.jp/> <日本航空宇宙学会 事務局 Tel : 03-6262-5313>

### 会員数 (2020年9月現在)

資格 摘要	正会員	学生 会員	名誉 会員	賛助会員 (個人)	賛助会員 (団体)
9月会員数	3301	1007	51	0	58
8月会員数	3298	987	51	0	57
差引増減	3	20	0	0	1

#### 新入会員名簿賛助会員 (団体)

(株)安川電機

#### 新入会員名簿正会員 (敬称略)

小松勝彦 (信州大学), 青木尋子 (LSAS Tec(株)), 石橋一弘 (日本電気(株)), 藤原浩介 ((株)IHI), 伊東山登 (名古屋大学), 鷗ノ口孝雄 (三菱自動車工業(株)), 小島良実 (JAXA), 藤上孝篤 (スーパーレジン工業(株))

#### 新入会員名簿学生会員 (敬称略)

後藤正樹 (名古屋大学), 江野安弥子 (九州大学 院), 坂口弘樹 (山口大学), 福井秀紀 (関西大学 院), 土屋友哉 (山口大学 院), 甲斐悠希雄 (長崎大学 院), Romeo Marcel Kurniawan (九州大学), 大神沙姫 (九州大学 院), 秋山海聖 (東京農工大学), 朝野萌々子 (東京都立大学), 川寄真広 (東京農工大学), 福嶋勇揮 (東京大学), 桂 拓暉 (九州大学 院), 澁谷光一郎 (九州大学 院), 立山亮介 (九州工業大学), 松山陽祐 (早稲田大学 院), 服部華奈 (東京大学 院), 小林将大 (大阪工業大学), 原 惇 (東京大学 院), 藤尾秩寛 (九州大学), 佐々木康雄 (名古屋大学), 武里江子 (横浜国立大学), 鈴木晴空 (静岡理工科大学), 小坂橋蒼 (東京都立産業技術高等専門学校)

## 選挙管理委員会からのお知らせ

令和2年11月  
一般社団法人 日本航空宇宙学会  
第52期選挙管理委員会

現在、一般社団法人 日本航空宇宙学会の第51期代議員選挙を実施中です。まだ投票をお済ませでない正会員の方は、お早めに投票してください。投票は10月16日頃に正会員あてに郵送いたしました投票用紙を用い、選挙管理委員会あて郵送にてお願いします。締切りは、令和2年12月3日(木) 17:30 選挙管理委員会(事務局内) 必着です。

## 宇宙ビジネス共創臨時委員会設立シンポジウム

～宇宙人材の発掘・育成・ネットワーク～

ベンチャー企業や民間宇宙団体等の新たな宇宙活動に取り組む宇宙新興企業・団体との価値のある連携・協力や学会参加への支援等を行い、宇宙分野の活性化に寄与することを目的とし、宇宙ビジネス共創臨時委員会を設立しました。

今回のシンポジウムでは、「宇宙ビジネス活性化のために、宇宙分野の人材発掘・育成・ネットワークを産官学連携によってどのように発展させていくべきか？」という問いに対する講演並びに意見交換を行います。宇宙分野でのビジネスや公的事業、研究教育に既に従事されている方はもちろんのこと、宇宙分野に興味を持つ社会人や学生のご参加も歓迎致します。

日本航空宇宙学会会員のみならず、どなたでも参加頂くことが可能なシンポジウムです。是非、ご参加下さい。

主催：日本航空宇宙学会 協力：三井不動産株式会社

日時：2020年12月11日(金) 13:00-17:00 (12:30会場)

形式：対面およびオンライン LIVE 配信によるハイブリッド開催(予定)

場所：日本橋三井タワー7F 「X NIHONBASHI TOWER」

定員：会場 50名(オンライン無制限)(予定) 参加費：無料

参加登録：日本航空宇宙学会サイト (<https://www.jsass.or.jp>) にて11月1日に公開予定

プログラム案：

- ・開会挨拶 松尾亜紀子(学会会長)
- ・宇宙ビジネス共創委員会設立について 神武直彦(委員会委員長)
- ・各種講演(宇宙人材の発掘・育成・ネットワーク)
- ・パネルディスカッション
- ・閉会挨拶 河野功(学会副会長)

問い合わせ先：一般社団法人 日本航空宇宙学会 事務局

103-0022 東京都中央区日本橋室町4-1-21 近三ビルディング4階

TEL: 03-6262-5313 / FAX: 03-6262-5314

Email: [office@jsass.or.jp](mailto:office@jsass.or.jp)

# 第 58 回飛行機シンポジウム オンライン開催

## Announcement of the 58th Aircraft Symposium

**主催**：日本航空宇宙学会 および 日本航空技術協会

**企画**：空気力学, 材料, 構造, 機器・電子情報システム, 飛行力学, 生産技術, 航空機設計, 特殊航空機, 回転翼航空機, 航空機運航・整備, 原動機・推進, 航空交通管理の 12 部門委員会および日本航空技術協会

**開催日**：2020 年 11 月 25 日(水)～27 日(金)

**開催方法**：WebEx を用いたオンライン開催 (WEB ブラウザーから参加可能)  
アクセス方法、ID・パスワード情報等は参加登録者にメールで事前送付します。

**講演内容**：特別講演, 企画講演, 一般講演および学生講演

- 特別講演**：①「空の産業革命, 移動革命に向けた政府の取組」伊藤貴紀氏 (経済産業省 製造産業局)  
②「空飛ぶクルマ開発コンテスト Go Fly (Boeing)優勝までの軌跡と今後」  
中井佑氏 (テトラ・アビエーション株式会社)  
③「飛翔生物を規範としたドローンの高性能化」中田敏是氏 (千葉大学大学院工学研究院)  
④「ANA における ACMS(Aircraft Condition Monitoring)開発の歴史とその先の予知整備の取り組み」  
谷口誠氏 / 松井雄大氏(全日本空輸株式会社)  
⑤「飛鳥プロジェクトでの経験とその意義」大和裕幸氏 (海上・港湾・航空技術研究所)  
⑥「まちかどの貨物機: 空陸両用システムとしての『空飛ぶトラック』の実現に向けて」  
伊藤祐氏 (ヤマトホールディングス)

**企画講演**：9企画, 74講演

**一般講演**：102講演 (空気力学, 材料, 構造, 機器・電子情報システム, 飛行力学, 航空機設計, 特殊航空機, 回転翼航空機, 航空機運航・整備, 原動機・推進, 航空交通管理, 風洞技術)

**学生講演**：20講演 (学生優秀講演賞選考有り)

**特別企画**：男女共同参画セッション(ランチディスカッション)

**参加登録料**：締め切りは 11 月 11 日(水)：※今回はオンライン開催のため, 事前登録のみとなり, 当日参加不可。

正会員：¥8,000(不課税) 学生会員：¥4,500(税込み)

非会員：¥13,000(税込み) 非会員(学生)：¥6,500(税込み)

<キャンセルポリシー>

WEB 講演会の会場へ入れる ID・PW を送付してからの, 参加登録料の返金は出来かねます。

予めご了承ください。

**問い合わせ先**：日本航空宇宙学会事務局 Tel: 03-6262-5313, Fax: 03-6262-5314

E-mail:58th\_aircraft\_symposium@jsass.or.jp

シンポジウムに関する諸事項の詳細等に関しては, 下記ホームページをご覧ください。

最新情報を随時更新中です。

第58回飛行機シンポジウムホームページ <https://branch.jsass.or.jp/uacftcom/as58/>



# Asian Joint Conference on Propulsion and Power 2021 講演募集 (兼 第60回 航空原動機・宇宙推進講演会)

**主催**：韓国推進工学会(KPSE)  
**共催**：日本航空宇宙学会，中国工程熱物理学学会  
**協賛**：日本機械学会，日本ガスタービン学会，  
日本航空技術協会

**開催日**：令和3年3月3日(水)～6日(土)

**会場**：ICC JEJU (韓国 済州島)  
(<http://www.iccjeju.co.kr/JA/Main>)

**実施方法**：オンラインまたは現地会場のいずれかにご出席頂くハイブリッド形式で開催いたします。  
※日本からの現地参加の可否については、今後のCOVID-19 流行の状況により判断される予定です。

**開催趣旨**：航空原動機・宇宙推進講演会は、航空及び宇宙関係の推進技術に関する国内最大の講演会として、我が国の航空・宇宙推進技術の発展に寄与してきました。また、アジア地域における関連分野の交流が広がりと深まりを増すのに応え、平成16年から韓国の推進講演会との連合講演会形式となり、平成17年には中国の工程熱物理学学会も加わって、近年は隔年で Asian Joint Conference on Propulsion and Power (AJCPP) として日中韓共催で開催しております。当初、令和2年3月に AJCPP2020 が開催予定でしたが、COVID-19 流行により延期された為、今回、令和3年3月に改めて AJCPP2021 として開催されます。昨年度 AJCPP2020 にて講演予定だった皆様はもちろんのこと、新規講演も募集いたします。多くの皆様にご参加いただければ幸いです。

**講演内容**：航空原動機ならびに宇宙推進に関する分野はもとより、推進関連の基礎と応用を含めた広い分野からの応募を期待致します。今回は次のようなセッションを計画しています。

- (1) Aircraft Engine
- (2) Rocket Propulsion (Solid / Liquid / Hybrid)
- (3) Electric Propulsion & Advanced Propulsion
- (4) Propulsion System for Reusable Launch Vehicles
- (5) Structural / Material Technology
- (6) Engine Components / Performance (Turbomachinery / Combustor)
- (7) Combustion, Diffusion / Turbulent Mixing
- (8) CFD
- (9) Measurement Techniques and Control / Ground Test
- (10) Reliability, Operation and Maintenance
- (11) Others

なお、講演分野はプログラム編成の都合上、ご希望の分野以外に変更される場合があります。

**申込方法**：AJCPP2021 ホームページ (<http://www.ajcpp2021.org>) よりお申し込みください。申し込みの際、アブストラクト(英語)を同ホームページで電子投稿していただく必要があります。また、投稿されたアブストラクト電子ファイルは原動機・推進部門幹事 ([propcomm@jsass.or.jp](mailto:propcomm@jsass.or.jp)) にも併せて送付してください。なお、別途 AJCPP 組織委員会から連絡の通り、昨年度 AJCPP2020 に申込済の方は改めての講演申し込みは不要です。万一、発表の取り下げを希望される場合、原動機・推進部門幹事にご連絡ください。

AJCPP2021 ホームページには日本航空宇宙学会の原動機・推進部門ホームページ (<https://branch.jsass.or.jp/propcom/>)、もしくは電気推進・先端推進部門ホームページ (<https://branch.jsass.or.jp/epcom/>) からアクセスできます。

**アブストラクト締切**：令和2年12月15日  
※昨年度 AJCPP2020 に申込済の方も更新が可能

**審査**：アブストラクトは AJCPP 組織委員会で審査し、令和2年12月20日までに採否の通知をいたします。

**原稿の提出**：AJCPP2021 では講演論文の提出は不要です。上述のアブストラクトのみ提出下さい。アブストラクト執筆要項は AJCPP2021 ホームページをご覧ください。PDF ファイルでの電子投稿を推奨します。不都合がある場合、原動機・推進部門幹事までお問い合わせください。ご提出いただくアブストラクト(英語)の著作権は、原則として著者に帰属し、AJCPP 開催国(韓国)で発行されますので、ご了承ください。

**講演集**：アブストラクト集(英語)を、冊子と電子メディアで発刊します。

## 参加登録料：

オンライン参加(講演集を含む)：

一般 200USD(事前登録), 250USD(2/16以降)

学生 100USD(事前登録), 150USD(2/16以降)

現地参加(講演集および懇親会を含む)：

一般 400USD(事前登録), 450USD(2/16以降)

学生 200USD(事前登録), 250USD(2/16以降)

※事前登録期限は、令和3年2月15日です。

**備考**：講演会での公式言語は英語です。講演会の詳細に関しては学会誌1月号又は2月号に掲載いたします。

文部科学省宇宙航空科学技術推進委託費  
「空飛ぶクルマ産業界構築のための人材育成プログラムの提案と実践」  
令和2年度受講生募集

国立大学法人 東海国立大学機構 名古屋大学  
国立大学法人 信州大学  
学校法人 金沢工業大学

[本プログラムの目的]

近年、空飛ぶクルマ等の身近で三次元的なモビリティによる生活の大きな変化、通称「空の移動革命」が叫ばれています。本事業では、空の移動革命を実現し、空飛ぶクルマ産業の国際的イニシアティブを獲得するため、我が国に欠如している「航空安全技術」及び「認証技術」と、それらが世界的に認められるために必須となる「飛行試験技術」に関する感覚と知見を有する人材育成を目的とします。

[令和2年度実施項目]

本年度は、以下の実習により飛行試験技術構築の実際を学びます。

- ・ 信州大学 柳原正明教授(元宇宙航空研究開発機構(JAXA)基盤技術統括／飛行技術研究センター長)による飛行試験技術に関する講義及び飛行データ解析ツールの使用方法に関する説明
- ・ JAXAの実験用航空機 MuPAL- $\alpha$  (<http://www.aero.jaxa.jp/facilities/flight/facility01.html>)に搭乗しての飛行試験と、飛行データ解析ツールを使用したデータ解析を実践
- ・ 講義、実習受講後、空飛ぶクルマに向けた飛行試験技術について、各自の提案書を提出

[実施期間] 2021年2月8日(月)～12日(金)

[実施場所] JAXA 調布航空宇宙センター 飛行場分室(東京都三鷹市大沢6-13-1)

[費用] 受講料無料、交通費・宿泊費は名古屋大学の規定に従ってお支払いします。

[募集人数] 6名

[応募条件] 理工系の大学院に在籍しており、応募に関して大学の了解が得られていること。  
5日間すべてに参加できること。

[応募方法] 応募希望者は、下記連絡先のアドレスにメールに送ってください。

- ・ 件名 : 「空飛ぶクルマ委託費参加希望」
- ・ 内容 : 1. 氏名(よみがな)／2. 大学院名・専攻・学年／3. 年齢／4. 性別／5. 昼間時間帯に連絡がつく電話番号／6. 航空工学に関連して大学等で既履修・履修中の科目／7. 応募の動機と実習に対する抱負(1000字程度、添付ファイル可)／8. 指導教員の推薦状(様式不問)／9. 連絡・照会先となる所属大学教員の所属、役職、氏名、メールアドレス、電話番号

[応募締め切り] 2020年12月25日(金) 17:30

[選抜方法] 2021年1月中にWeb会議により、航空機に関する知識や空飛ぶクルマへの考え等について試問を行い、受講生の選抜を行います。

[その他]

- ・ 所属大学とJAXAの間で、学生実習制度(技術習得方式)での受入にかかる個別協定を締結して戴きます。[https://www.jaxa.jp/edu\\_j.html](https://www.jaxa.jp/edu_j.html)
- ・ 新型コロナウイルスの感染状況、天候、機体の状況等の理由により中止する可能性があります。
- ・ 実習参加前に医療機関等でのPCR検査を行って戴きます(費用はプロジェクトで負担)。また実習期間中、マスク着用、手指の消毒を適時行うなどコロナ感染防止対策を実施して戴きます。

[連絡先]

名古屋大学フライト総合工学教育研究センター 砂田 茂 shigeru.sunada@mae.nagoya-u.ac.jp

## 【有料会告】

神奈川工科大学 教員（教授/准教授）公募 【航空宇宙工学分野】	
募集人員	教授, 准教授 1名
専門分野	航空宇宙工学
業務内容	担当予定科目：飛行力学、宇宙機システム工学、航空宇宙学概論、航空宇宙プロジェクト、卒業研究など
応募資格	次の(1)から(3)の条件を満たす方 (1) 博士の学位を有すること (2) 航空宇宙工学分野での研究業績を有すること (3) 教育、研究、学生指導に熱意を有すること
選考方法	第1次選考は書類審査、第2次選考は面接と模擬授業による。
着任時期	2021年4月1日
処遇・待遇	大学の規定による。
勤務地	神奈川県厚木市
応募締切	2020年12月4日(金) 必着
提出書類	(1)履歴書(写真貼付)(注1 参照) (2)研究業績リスト(注2 参照) (3)所属学会および社会における活動等(注3 参照) (4)主要論文3~5編(コピー可) (5)その他 (i)これまでの研究の要約(1000字程度) (ii)教育に対する抱負(1000字程度) (iii)研究に対する抱負(1000字程度) (6)推薦書(1通)または応募者について照会できる方2名の氏名・所属・連絡先 (1)(2)(3)は本学ホームページ「教職員採用情報」から指定用紙(Word ファイル)をダウンロードし、記入してください。 注1: 履歴書(A)に記入 注2: 学協会印刷発表論文は履歴書(B-1)に、査読付き国際会議発表論文は履歴書(B-2)に、その他の発表論文・特許等は分類して履歴書(B-3)に、それぞれ新しい順に番号を付けて記入 注3: 履歴書(C)に記入
書類提出先	〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野 1030 神奈川工科大学 庶務担当部長 気付 機械工学科教員選考委員長宛 ※ 応募書類は、封筒の表に「機械工学科教員(航空宇宙工学)応募書類」と朱書きし、書留でお送り下さい。 ※ 提出書類に含まれる個人情報、選考および採用以外の目的には使用いたしません。なお、応募書類は返却いたしません。
問い合わせ先	神奈川工科大学 工学部 機械工学科 教員選考委員長 木村茂雄 電話 046-291-3132 FAX 046-242-8735 Email: <a href="mailto:skimura@me.kanagawa-it.ac.jp">skimura@me.kanagawa-it.ac.jp</a> ※迷惑メール対策のため、メールアドレスの@は全角文字になっています。

## 【有料会告】

### 【期間延長】金沢大学 理工研究域 フロンティア工学系 教員公募

1. 公募人員：テニュアトラック助教 1名
2. 所属：理工研究域 フロンティア工学系  
<http://www.se.kanazawa-u.ac.jp/frontier/index.html>
3. 専門分野：計測制御，システム，空力，構造，推進などの航空工学全般のいずれかの分野で研究・教育できる方。特に先進モビリティなどとの融合に興味のある方。着任後は【価値創造に貢献する計測制御技術の開拓】研究課題グループに所属し，航空宇宙システム研究室の教員と協力して当該分野の研究を展開して頂きます。
4. 教育担当：理工学域 フロンティア工学類，機械工学類  
大学院自然科学研究科博士前期課程 機械科学専攻
5. 担当科目：学類・大学院での上記専門分野に関する科目，ならびに，製図，実験・演習などの科目（英語による授業を担当していただく場合があります）。
6. 勤務形態：任期付き常勤助教（任期は原則5年）  
テニュア付与の可否については，任期満了前の所定の時期に研究・教育実績に関する学内審査を行います。本学テニュアトラック制度の規定については，下記 URL をご覧ください。  
<http://www.kanazawa-u.ac.jp/wp-content/uploads/2019/04/tenure.pdf>  
※研究経費として初年度 80 万円程度を措置する予定
7. 給与：年俸制が適用されます。
8. 応募資格：着任時に博士の学位を有する研究者。博士の学位取得が見込みの場合，その時期を明記すること。研究，教育に熱意を有し，産学連携等への積極性があること。
9. 着任時期：2021年6月1日以降のできる限り早い時期
10. 提出書類：
  - (1) 履歴書（写真添付，現住所，連絡先[電話番号，メールアドレス]，学歴，職歴，所属学会，賞罰等）。
  - (2) 研究業績（査読付原著論文，国際会議プロシーディングス，著書，解説，特許等に分類し，共著者名，発表機関，巻（号），最初と最後のページ，著者，発表年月等を記載すること）。
  - (3) 学会および社会における活動。
  - (4) 科学研究費補助金，受託研究，共同研究，寄附金などの外部資金の獲得状況。
  - (5) 教育・研究に対する抱負。
  - (6) これまでの研究活動および教育活動とその状況（A4用紙，書式任意，1000字程度）。
  - (7) 応募者に関して意見を伺える方1名の氏名，所属，連絡先（電話番号およびメールアドレス）。
  - (8) 主要論文の別刷（3編以内，コピー可）。★上記項目(1)～(5)については，下記 URL に掲載されている「個人調書」に記入の上，応募してください。  
(6)～(8)は別紙となります（書式任意）。  
<https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/researcher/koubo.html>  
★上記全ての書類の電子データ（pdf, word ファイル等）を CD-ROM や USB メモリ等の記録メディアにコピーして同封してください。
11. 応募締切：2021年1月29日（金）必着。
12. 選考方法：第一次審査：書類審査  
第二次審査：面接（プレゼンテーション，英語での模擬授業等）  
（面接のための旅費支給はありません）
13. 書類提出先：〒920-1192 石川県金沢市角間町  
金沢大学理工研究域フロンティア工学系 教授 瀬戸章文
14. 問合せ先：〒920-1192 石川県金沢市角間町  
金沢大学理工研究域フロンティア工学系 教授 得竹浩  
電話：076-234-4951 メール：tokutake@se.kanazawa-u.ac.jp
15. その他：
  - (1) 応募書類は，封筒表面に「航空宇宙システム研究室教員公募書類」と朱書きの上，簡易書留にて郵送してください。なお，応募書類は原則として返却しません。なお，応募に関する個人情報は，本件の選考以外の目的には一切使用しません。
  - (2) 詳細は [https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/researcher/jinji/20210129\\_fro2\\_tt.pdf](https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/researcher/jinji/20210129_fro2_tt.pdf) をご覧ください。

# 本会共催・協賛・後援行事

## 軽金属学会第139回秋期大会

主催：軽金属学会  
開催日：2020年11月6日(金)～8日(日)  
会場：オンライン開催  
参加費：(事前振込)正会員6,000円、学生会員3,000円、非会員10,000円  
問合せ：<https://www.jilm.or.jp/convention/index>

## 溶接工学企画講座(産業分野のものづくりのトレンド～「圧力設備(圧力容器・配管)の溶接技術」～)

主催：溶接学会  
期日：2020年11月9日(月)  
会場：Web開催(Microsoft Teams)

## 燃焼工学講座(第3回)

主催：日本燃焼学会  
期日：2020年11月13日(金)  
会場：オンライン開催(Microsoft Teams)

## デジタルラジオグラフィに関する技術講習会

主催：日本溶接協会  
期日：2020年11月16日(月)、17日(火)  
会場：溶接会館2階ホール(東京都千代田区神田佐久間町4-20)

## 溶接工学専門講座 (ナノ・マイクロ接合における材料・プロセスと微小領域の評価法)

主催：溶接学会  
期日：2020年11月17日(火)  
会場：Web開催(Microsoft Teams)

## 高性能ジャイロに関する座談会

主催：慣性センサ応用技術研究協会  
期日：2020年11月25日(水)  
会場：インターネットによるテレビ会議

## 第24回リーダーを目指す 技術者倫理セミナー

主催：日本機械学会  
期日：2020年11月28日(土)  
会場：オンライン開催(Zoom)

## SICEセミナー「モデル予測制御～最適制御の基礎から応用事例・ソフトウェアツールまで～」2020

主催：計測自動制御学会  
期日：2020年12月1日(火)  
会場：オンライン開催(Zoom ウェビナー)

## 第5回 WEATHER-EYE オープン フォーラム

主催：気象影響防御技術コンソーシアム

期日：2020年12月1日(火)  
会場：オンライン形式(WebexもしくはZoom)

## 第32回信頼性シンポジウム

主催：日本材料学会  
期日：2020年12月5日(土)  
会場：Web開催(Zoom)

## 2020年度 JCOM 若手ウェビナー

主催：日本材料学会  
期日：2020年12月7日(月)～8日(火)  
会場：オンライン開催(Zoom)

## 「正しく理解し上手に使う慣性センサ」 全7回講演会(残り4回)

主催：慣性センサ応用技術研究会  
期日：12/8、1/8、1/28、3/25  
会場：インターネットTV会議

## 第34回数値流体力学シンポジウム

主催：日本流体力学会  
期日：2020年12月21日(月)～23日(水)  
会場：沖縄コンベンションセンター(宜野湾市真志喜4-3-1)

\*\*\*\*\*

事務局より会員の皆様へお願い

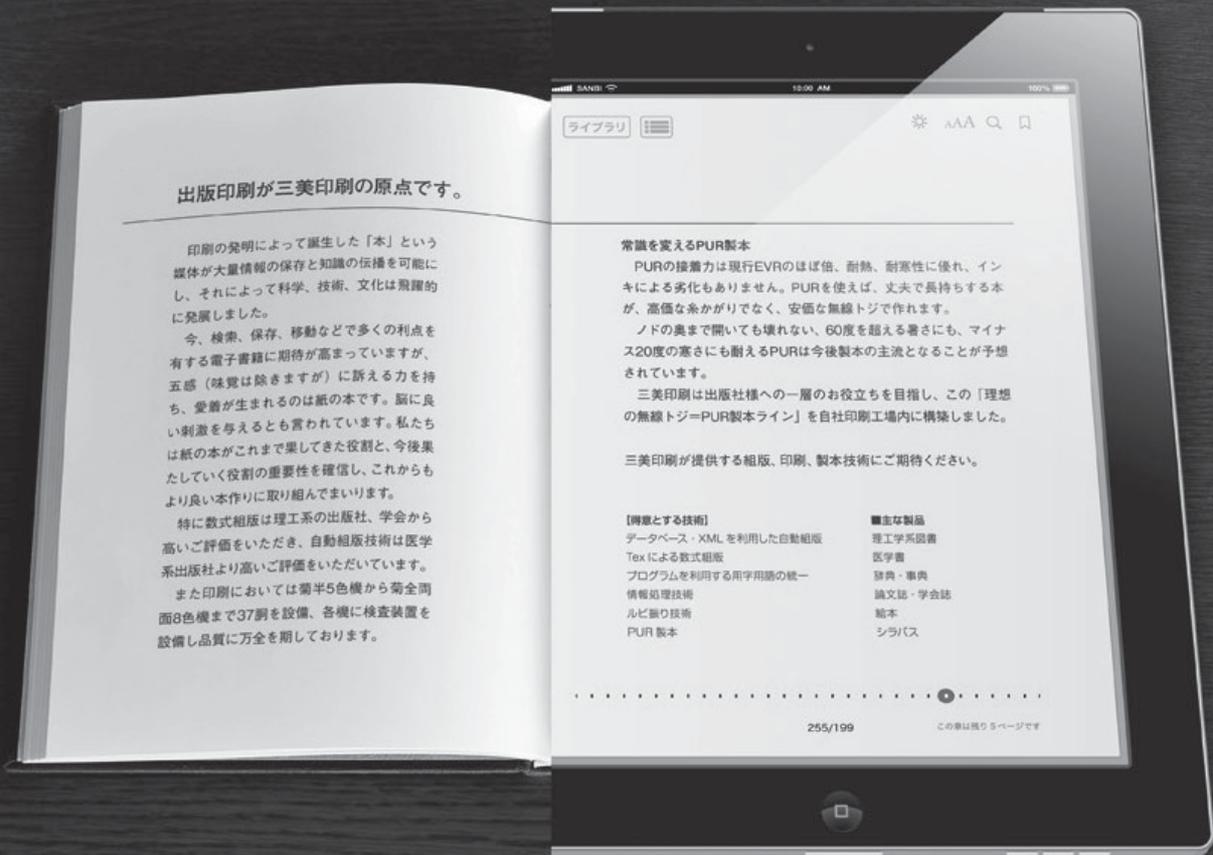
◎ご転勤、ご転居その他、学会への届出事項に異動がありました場合はお忘れなく事務局宛ご連絡下さい。  
学会ホームページ、会員向けページ内WEB名簿よりご登録変更が可能です。また、ログイン方法が不明な会員は、事務局までメールまたは電話で、ご確認願います。

日本航空宇宙学会ホームページにて、学会主催講演会スケジュール、学会誌・論文集各種、各講演会講演集などいろいろな情報が掲載しておりますので、ぜひ閲覧頂ければ幸いです。

ログインができない等でアクセスが出来ない方、またホームページに関してのお問合せは下記迄お願い致します。  
学会事務局 Tel: 03-6262-5313 メール: [shomu@jsass.or.jp](mailto:shomu@jsass.or.jp)

\*\*\*\*\*

# 紙メディアと電子メディアの融合、 私たちはお客様の課題にお応えする ソリューションを提供します。



# SANBI

三美印刷株式会社

〒116-0013 東京都荒川区西日暮里5-9-8

TEL. 03-3803-3131 FAX. 03-5604-7039

URL. <http://www.sanbi.co.jp>

E-Mail: [sanbi@sanbi.co.jp](mailto:sanbi@sanbi.co.jp)

